



冬本番の2月を迎えました。世間ではインフルエンザや新型コロナが再流行しているなどと聞いておりますが、お変わりなくお過ごしでしょうか？南郷の里も昨年末から体調不良の方が何名か続いておりましたがようやく落ち着き、これまで通りの活気を取り戻しています。そんな1月2月のニュースを今回もお届けいたします。

能登福祉 救援ボランティア ネットワーク 介護職員派遣へ

先月号の南郷通信にて、災害時の福祉避難所として大東市と昨年末に協定を締結したニュースをご紹介しましたが、そこから僅か数日後、元日に能登半島で大規模な地震が発生しました。大阪府より、「能登半島地震の発生に伴う社会福祉施設等に対する介護職員等の派遣依頼について」の案内があり掲示を行なったところ、4階吉岡リーダーと玉木リーダーの2名より希望があり、1/19付で派遣登録を行いました。



ZOOMでの打ち合わせの様子
向かって左前が吉岡リーダー
右前が玉木リーダー

その後1月30日に大東市社会福祉協議会の稲田様より地域貢献委員会の一員として連絡があり、能登福祉救援ボランティアネットワークの後藤先生より、出来れば長期間、且つすぐにでも特養で勤務出来る人を探しているとの相談を受けました。そこで登録しているリーダー2名の事をお話したところ、その日の夕方に後藤先生から「是非ともお願いしたい」と稲田様を通じて連絡を受け、その後すぐ宮中施設長と大峠事務長、リーダー2名と共に大東市社会福祉

協議会に行き、後藤先生とzoom会議で打ち合わせと調整を行いました。支援施設さんの現状等をお聞きする中で、能登町での施設運営を継続したいとの想いを強く持っておられ、更にユニット運営もされている『特別養護老人ホームこすもす』さんなら、「今後の施設運営の参考にもなる」とリーダー達も話してくれ、行かさせていただく事となりました。



リーダー2名は4日朝に出発し、同日夕方には無事に現地入りしてくれました。



能登福祉救援ボランティアネットワーク

本報発行日より2週間以内の災害発生時に立ち上げの体制です。お申し込みの際は必ずお電話にてお問い合わせをお願いします。

- 被災地支援
 - 被災地でのボランティア活動の募集
 - 被災地でのボランティア活動の募集
 - 被災地でのボランティア活動の募集
- 1.5次避難所への支援
 - 被災地でのボランティア活動の募集
 - 被災地でのボランティア活動の募集
 - 被災地でのボランティア活動の募集
- 地元へ戻るための支援
 - 被災地でのボランティア活動の募集
 - 被災地でのボランティア活動の募集
 - 被災地でのボランティア活動の募集

お問い合わせ先
 〒595-0001 大東市氷野2丁目1-13 蒼生福祉会 南郷の里
 TEL: 072-873-0031

災害派遣を実際に行うのは南郷としても初めてで対応に戸惑いもありましたが、後藤先生がアドバイスを下さり「こすもす支援チーム」というネットワークツールを作成して全員で情報を共有することができました。出発前日には「避難所で支援する看護職、介護職員の基本動画」を頂き、基本的な情報を精選した学習用資料で事前に勉強もさせてもらい、また当日は常に道中の道路情報などを発信していただき、こすもすさんへの到着時間に合わせて、厚生労働省の方達と一緒に現地到着のサポートまでして頂いて、リーダー達もとても心強かったと話してくれていました。

4階のご家族様にはリーダー2名共に不在になる為ご心配をお掛けしますが、3階からベテラン職員が4階に異動をするなど勤務調整をしながら施設全体で協力して運営をさせて頂く所存です。

今回はサポートさせて頂く側ではありますが、災害時のボランティアネットワークの重要性をとて感じることが出来ました。南郷の頼りになるリーダー2名は、2月末までこすもすさんの職員として頑張ってきてくれます。南郷生え抜きの自慢のリーダー2名には、是非とも被災地で寄り添い頑張ってきてもらい、南郷が大切にしている優しさが少しでもひろがればいいなと思っています。

南郷
恒例

新人 オリエン テーション



開催するたびにご紹介しておりますが、2月9日
昨年末からの新入職員さんを対象に、新人オリ
エンテーションを開催いたしました。

今回も国家資格保有者から、全くの未経験者まで
参加者それぞれ三者三様。技術的なことは日頃の
業務で各部署のリーダーより教わってもらっており、このオリエンテーシ
ョンでは経験者にはこれまでの介護に対する先入観を忘れてもらい、未経
験者には教科書的な事もよりも南郷が独自に大切にしていることを一から
聞いてもらう、ある意味一番重要な内部研修だと位置づけられています。
そのため専門職や役職者が担当して南郷が大切にしていること、施設長
の思いなどをお話しさせていただきます。1日の研修を終えてレポートを毎
回提出してもらっていますが、必ず私達がお伝えしたかったキーワードが
入っており、今後の成長を期待させられています。



節分 豆まき

2月3日の節分に先駆けて、特養各階と
デイサービスセンター南郷の里では職員
が鬼に扮し、豆まきを2月2日に行いま
した。

皆様に季節感を感じていただくために
大切にしている行事の一つであり、実際
の豆は口に入れてしまわれる恐れがあ
るので、ボールをカー杯鬼にぶつけても
らいます。

普段もボール投げのレクやリハビリはし
ているのに、鬼を目の前にすると勢いが
増すのを見るのが私達職員の楽しみで
もあり、今年も例年と変わらず目一杯
ボールをぶつけていただきました。



デイサービスセンター 南郷の里



デイでは鬼が背負った籠にボールを入れるゲームを実施。
十分皆さん楽しんでおられました。最後は思う存分直接鬼に
ボールをぶつけてもらい、発散されたご様子でした。
昔からの風習を大切にしつつ、新しいことにも積極的にチャレ
ンジしていきたいと思えます。

特養の 週2回 ご面会 で変わらずです。 について

日曜以外 月～土1度に2名まで。
10時～17時の間で15分
※中学生以上とさせていただきます
おります。

Facebookの友達申請について

これまでもお伝えしておりますが、Facebookの友達承認は
南郷と関わりのある方のみとさせていただきます。
キーパーソン以外の方はこちらでお名前を把握できていない
場合もありますので、その際は南郷の里権田か迎まで
ご一報いただくと幸いです。